



## 『ScanSnap』で実現する「講義の活性化」と「事務仕事の効率化」 成蹊大学 法学部教授 塩澤一洋 様

『ScanSnap』をはじめとするデジタル機器を講義やゼミで巧みに使いこなすスペシャリスト、成蹊大学法学部教授の塩澤一洋さんに『ScanSnap』活用法を伺った。スキャンしたデータを入れたiPadを片手に講義する塩澤さんの姿は先鋭的だが、ノウハウの根底にあるのはすべての大学教育関係者が実践・応用できる、シンプルな考え方だった。



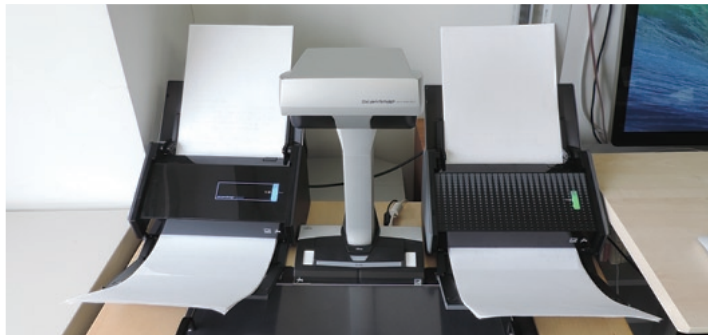
塩澤一洋 様

成蹊大学（東京都武蔵野市）法学部教授。専門は民法・知的財産法・著作権法。早い時期からデジタル機材による効率化を実践し、『ScanSnap』ユーザーの代表である「ScanSnap アンバサダー」も務める。政策研究大学院客員教授、慶應義塾大学SFC特任教授、写真家。月刊 MacPeople に「知的生産のMac術」を連載中。

## アナログとデジタルのスムーズな変換が大きな効率化を生む

### 講義のカギは「オピニオンペーパー」にあり

塩澤さんの講義で最も重要かつ特徴的なのは「オピニオンペーパー」だ。これは講義の最後に学生が書くA4の紙で、講義1回につきおよそ100~300名分が塩澤さんの手元に回収される。「彼らが書くのは、その日の講義に関して僕が出すクエスチョンへの回答と、僕へのメッセージ、それから発言回数です」クエスチョンへの回答は、学生が自分で考えて書くスキルの向上につながる。メッセージは学生と塩澤さんをつなぐ「交換日記」のような役割を果たす。そして発言回数は学生の点数になる。「僕は一切出席をとらず、発言1回に対して1点をつけています。出席しても発言しなければ、クラスに対する貢献がゼロ、すなわち欠席と同じですから」



オピニオンペーパーのスキャン。時間短縮のため「iX500」と「Evernote Edition」を2台同時に使うことも。データは原則的にすべてEvernoteに保存するため、「Evernote Edition」以外の2台もEvernoteに直送する設定。

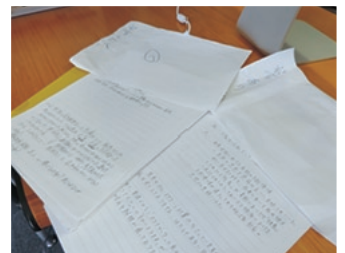
### オピニオンペーパーをスキャンして講義に活用

このオピニオンペーパーを、塩澤さんは『ScanSnap』でスキャンする。成蹊大学の塩澤研究室には「iX500」「SV600」「Evernote Edition」の3台が、いつでも使える状態で並んでいるのだ。

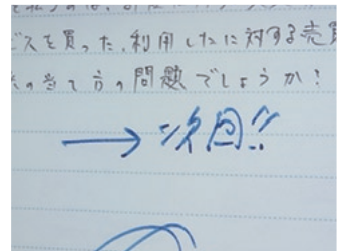
「回収したら目を通してコメントを書き込み、『iX500』でスキャンして保存します。原本は次の講義の冒頭で学生に返します」スキャンしたPDFデータはEvernoteにアップロードし、Mac、iPad、iPhoneでいつでも見られる状態にしておく。

「スキャンすることで、まず発言回数を記録できます。学生からのメッセージが何についての話か思い当たらないときも、過去のデータを見ればすぐにわかります。そして特に重要なのは、学生からの質問が書いてあるオピニオンペーパーです。多いときは15枚ほどあるそれらをピックアップして保存用とは別にスキャンし、次の講義の冒頭、iPadでそれらを見ながら僕の答えを解説します。一人の質問を全員で共有するのでより多角的に理解を深めることができますし、前回の講義の復習にもなります」こうすることで週1回の講義でも議論が続き、学生の発言もより促される。もちろん紙のコピーを見るより、iPadでスキャンデータを見るほうがスムーズだ。「コピーは紙の無駄以外の何物でもありません。もったいなくて、とてもできませんよ(笑)」。発言を重視する理由は、法律学が「個人個人の見解が異なって当然の学問だから」だが、こうした講義活性化の手法は他の分野にも有効なはず、と塩澤さんは言う。

「おそらく文系の学問すべてと、理系でも実験以外は共通していると思います。重要なのは学生自身が何かを行うこと。あくまでもプレイヤーは学生、僕たち教員はコーチですから」



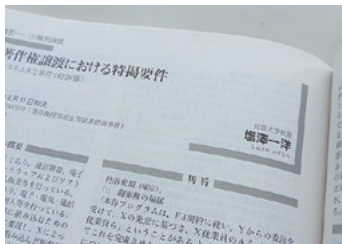
学生が提出したオピニオンペーパー。



すべてのオピニオンペーパーにコメントを書き込む。短い言葉から長い文章まで、内容は様々。

## 判例集をスキャンしてゼミの全員で共有

ゼミやロー・スクール（法科大学院）の授業で判例研究を行うときにも『ScanSnap』は活躍する。たとえば『判例百選』などの冊子に掲載された塩澤さんの執筆記事を学生と共有するとき、断裁せずに見開きでスキャンできる「SV600」は非常に便利だ。また、学生が過去の膨大な判例の中から各自の研究対象となる判例を見つけてきたときも、塩澤さんはそれらを『ScanSnap』でスキャンし、ゼミのクラウドにアップロードして全員で共有する。それが図書館にある古い判例集のコピーなら「iX500」が便利だし、冊子や大きな資料ならば「SV600」を活用すればよい。「裁判所が認定した事実を全員でシェアして『この契約は有効なのか』『債務は消滅したのか』といった議論をするわけです」活発な議論を経て、学生の判例研究はやがて『shio ゼミ判例十選』というオリジナル判例集にまとめられる。その過程で『ScanSnap』は小さからぬ役割を果たしている。



冊子「判例百選」に掲載された塩澤さんの執筆記事。



「shio ゼミ判例十選」は学生の研究結果が結実したものだ。

我をしても、駆けつけた体育館やグラウンドで iPhone を取り出し、リストのデータをダウンロードして必要な連絡先を確認することができる。リストを探しに慌てて研究室に戻る必要はない。

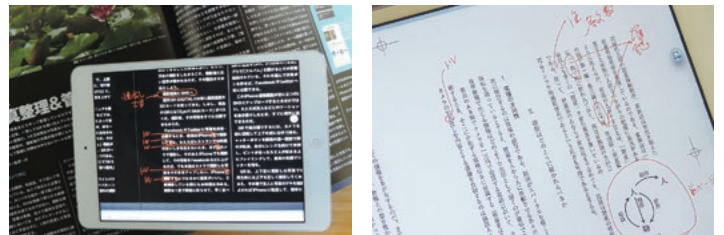


スペース効率のよい並べ方で「iX500」「SV600」「Evernote Edition」の3台を設置。書類や資料によって使い分ける。

## 執筆記事の校正に PDF 上で赤字を入れる

ITの深い知識と実践経験を持ち、同時にプロの写真家でもある塩澤さんは、学術誌の他にITや写真の専門誌にも記事を執筆している。出版社から送られてくる記事のゲラ（校正紙）に赤字を入れるときも、塩澤さんは『ScanSnap』でゲラをPDF化し、手書きアプリ（Note Anytime）を用いて iPad 上で作業を行う。紙にペンで書くよりきれいに指示ができ、赤字の変更にも手間がかからない。

「休憩時間にカフェなどで手軽に作業できますし、資料などにしても、外出直前に『ScanSnap』のボタンを押せば、駅に着く頃には Evernote にアップロードされているから電車の中で読むことができますよね。名刺のスキャンも便利です。打ち合わせ単位で名刺をスキャンするとお名前の確認もしやすく、場の雰囲気まで思い出すことができます。そうした小さい効率化が集積して、マクロで見ればすごく大きな効率化になっているということです」塩澤さんの多彩かつ精力的な活動そのものが、『ScanSnap』による効率化が何をもたらすのかを雄弁に語っている。



手書きアプリでゲラのPDFに赤字を入れる。ペンで書き込むのと同様の赤字を、よりきれいに入れられる。

※Mac、iPad、iPhoneは、Apple Inc.の商標です。  
※Evernoteは、Evernote Corporationの登録商標または商標です。  
※Note Anytimeは、株式会社MetaMojiの製品です。

## 教授会や委員会の書類もスキャンして効率化

講義やゼミ関連以外で塩澤さんが頻繁にスキャンするものがある。「圧倒的に多い」という事務関係の書類や資料だ。

「大学教員の業務で一番面倒なのは、実は事務仕事です。月1回の教授会や、その時々委員会の資料が紙の束で来ますから」これに学会資料や顧問をしている部活動の書類まで加わるため紙で保存しておく大変だが、いつか必要になるものもある。そこで塩澤さんはそれらを『ScanSnap』でスキャンし、紙は処分する。このときのポイントはPDFの「テキスト認識」をオンにする（検索可能なPDFにする）こと。こうすればMac内でもEvernote上でもデータの全文を検索し、書類や資料を必要なときに素早く見ることができる。保存時にファイル名を変える必要もない。

「僕は1992年に初めてMacを買ったとき、同時にフラットベッドスキャナとOCRソフトも購入しているんです。当時から、アナログとデジタルのスムーズな変換が業務効率化のカギだと考えていました。スキャナとOCRソフトは、すなわち『デジタルへの入り口』です。OCR機能も備えた『ScanSnap』は現在、群を抜いて優秀な『デジタルへの入り口』といえます」

部活動のメンバーリストや夏休みの練習計画表などは、スキャンしておく便利な書類の一例だ。たとえば運動部員が練習中に怪

【著作権について】 著作権の対象となっている新聞、雑誌、書籍等の著作物は、個人的または家庭内、その他これらに準ずる限られた範囲内で使用することを目的とする場合など、著作権法で定められた例外を除き、権利者に無断でスキャンすることは法律で禁じられています。なお業務利用では、著作権者の許諾が必要となることがありますので、著作権法、およびご利用になる企業や団体で定める利用規則等に従って利用して頂くようお願いいたします。

販売店

【お問い合わせ先】 株式会社PFU イメージング サービス&サポートセンター  
TEL: 050-3786-0811  
<受付時間> 月～金曜日 10時～12時、13時～17時(当社休業日除く)  
E-mail: scanners@ml.ricoh.com

ScanSnapに関する詳細はこちら  
<https://www.pfu.ricoh.com/scansnap/>